

表5 - 8 - 1 国が取りまとめ公表したダイオキシン類調査結果（平成14年度）

(1) 環境調査結果

単位：大気 pg-TEQ/m<sup>3</sup> 水質 pg-TEQ/L 底質 pg-TEQ/g 土壌 pg-TEQ/g

調査の種類	地点数	検体数	環境基準 超過地点数	調査結果			
				平均値	最小値	最大値	
大 気	一般環境	731 ( 732 )	3,037 ( 3,038 )	2 ( - )	0.093 ( 0.093 )	0.0066 ( 0.0066 )	0.84 ( 0.84 )
	発生源周辺	206 ( 228 )	706 ( 728 )	1 ( - )	0.092 ( 0.094 )	0.0077 ( 0.0077 )	0.67 ( 0.75 )
	沿 道	29 ( 29 )	104 ( 104 )	0 ( - )	0.091 ( 0.091 )	0.017 ( 0.017 )	0.29 0.29
	全 体	966 ( 989 )	3,847 ( 3,870 )	3 ( - )	0.93 ( 0.93 )	0.0066 ( 0.0066 )	0.84 ( 0.84 )
公共用水域水質	河 川	1,458	1,850	55	0.30	0.010	2.7
	湖 沼	76	88	1	0.21	0.024	1.4
	海 域	442	490	0	0.092	0.014	0.70
	全 体	1,976	2,428	56	0.25	0.010	2.7
公共用水域底質	河 川	1,133	1,163	20	9.5	0.029	640
	湖 沼	60	64	0	13	0.17	64
	海 域	360	363	6	14	0.0087	580
	全 体	1,553	1,590	26	11	0.0087	640
地下水質		1,310	1,312	1	0.066	0.011	2.0
土 壌	一般環境把握調査	2,282	2,282	0	3.4	0	250
	発生源周辺状況把握調査	1,018	1,018	0	4.7	0.00013	130
	全 体	3,300	3,300	0	3.8	0.0011	250

(資料：環境政策課)

- (注) 1 大気、公共用水域（水質、底質）及び地下水質の調査結果における平均値、最小値及び最大値は、各地点の年間平均値の平均値、最小値及び最大値である。
- 2 大気については、環境省の定点調査結果及び大気汚染防止法政令市が独自に実施した調査結果を含む。  
なお、上段は夏期及び冬期を含む年2回以上調査された地点、下段（ ）内は全調査地点の数値である。
- 3 公共用水域（水質、底質）については、地方公共団体が測定した結果を取りまとめたものである。
- 4 土壌については、このほかに対象地状況把握調査（2か所3地点）及び調査指標確認調査（4か所18地点）が実施された。

(2) 国のダイオキシン類調査結果（平成14年度 福井県分）

調査媒体	分類	調査地点	調査時期	ダイオキシン類	環境基準
大 気 (pg-TEQ/m <sup>3</sup> )	一般環境	福井市豊島（福井局）	夏	0.057～0.079 (年平均：0.066)	0.6
			秋		
			冬		
			春		
公共用水域 水 質 (pg-TEQ/L)	河 川	九頭竜川（中角橋）	10月	0.090	1
		北川（高塚橋）	10,1月	0.23	
公共用水域 底 質 (pg-TEQ/g)	河 川	九頭竜川（中角橋）	〃	0.85	150
		北川（高塚橋）	〃	0.95	

(資料：環境政策課)

- (注) 大気調査は環境省、公共用水域は国土交通省の調査結果